

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあおらういず			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	28
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～	令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもたちが安心して通所できる環境が整っている	事業所の清潔さや快適さについてを考え、清掃に取り組んでいる。	引き続きこどもたちが安心して通所できるため、環境設定などを定期的に検討しながら取り組んでいく。
2	個別の支援が提供されている	個別の支援プログラムや個別支援計画が適切に作成し、保護者に共有している。	グループ療育の導入を計画し、こどもたちの集団活動の機会を増やす。
3	職員配置が適切で手厚い支援が実施されている	職員間の定期的な情報共有、法人の研修にも参加している。	職員間の定期的な情報共有を行い、支援内容について再検討していく。法人研修以外にも事業所独自の研修を行い、職員、支援の質を向上を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない	地域とのつながりが薄く、外部との交流機会が少ない。	近隣事業所との連携を強化し、地域交流の機会を増やす。
2	施設の物理的な課題（段差・空間の構造化）	事業所の物理的な制約により、バリアフリー対応が難しい。	事業所の環境設定、レイアウトを変更により、こどもたちが安全に過ごせる環境を進める。
3	保護者同士の交流機会が不足している	保護者支援の取り組みが未整備で、情報提供や研修機会が不足。	保護者向けのイベントや研修を実施し、支援の充実を図る。